

令和3年1月19日（火）  
国土交通省関東地方整備局  
企 画 部

記者発表資料

令和2年度第6回 関東地方整備局事業評価監視委員会の開催結果について

関東地方整備局では、令和3年1月18日に、公共事業の効率性及びその実施過程の透明性の一層の向上を図るため、事業評価監視委員会を開催しましたので、審議結果をお知らせします。審議結果は、別紙のとおりです。

※配付資料については、関東地方整備局ホームページでご覧下さい。

関東地方整備局HP (<https://www.ktr.mlit.go.jp/>) → 社会資本整備 → 関東地方整備局における公共事業の評価

URLダイレクト入力の場合 <https://www.ktr.mlit.go.jp/shihon/index00000018.html>

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、埼玉県政記者クラブ、栃木県政記者クラブ  
茨城県政記者クラブ、千葉県政記者会、神奈川県政記者クラブ、長野県庁会見場  
長野市政記者クラブ、長野市政記者会、刀水クラブ・テレビ記者会、都庁記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 企画部 TEL. 048-601-3151（代表） FAX. 048-600-1372  
技術企画官 ありかわ たつみ 蟻川 辰美（内線3126）、企画課 建設専門官 たどころ もとひろ 田所 百年裕（内線3153）

【道路関係】 道路部 道路計画第一課 課長補佐 ちば なおし 千葉 直志（内線4215）

【公園関係】 建政部 都市整備課 課長補佐 おおす えいち 大須 栄一（内線6164）

【営繕関係】 営繕部 調整課 課長補佐 ひろせ まさかず 廣瀬 正和（内線5613）

【河川関係】 河川部 河川計画課 建設専門官 いはら かずひこ 井原 和彦（内線3615）

令和2年度第6回 関東地方整備局事業評価監視委員会  
審議結果

1. 日 時 令和3年1月18日 (月) 13:00～
2. 場 所 さいたま新都心合同庁舎2号館 14階 「災害対策本部室」他
3. 開催方式 WEB会議 (各委員はWEBにより参加)
4. 出席者

[委員長]

朝倉 康夫 (東京工業大学環境・社会理工学院教授)

[委 員]

上田 裕子 (東京商工会議所地域振興部長)  
加藤 浩徳 (東京大学大学院工学系研究科教授)  
河野 多美 (株式会社JTBパブリッシング るるぶ編集部長)  
古関 潤一 (東京大学大学院工学系研究科教授)  
志手 一哉 (芝浦工業大学建築学部建築学科教授)  
田中 規夫 (埼玉大学大学院理工学研究科教授)  
手塚 広一郎 (日本大学経済学部教授)  
西山 未真 (宇都宮大学農学部農業経済学科教授)  
山崎 誠子 (日本大学短期大学部建築・生活デザイン学科准教授)

[特別委員]

(東日本高速道路(株)事業評価監視委員会委員)  
大串 葉子 (相山女学園大学現代マネジメント学部教授)

(敬称略、五十音順)

[関東地方整備局]

局長 土井、副局長 石橋、副局長 滝澤、企画部長 岩崎、河川部長 西澤、  
道路部長 高松、建政部長 大井、営繕部長 光井 他

[東日本高速道路株式会社]

建設事業本部建設部長 堀、関東支社支社長 良峰、関東支社建設事業部長 加藤 他

[独立行政法人水資源機構]

理事 柳川、ダム事業部長 日野 他

## 5. 審議結果

### (1) 挨拶

関東地方整備局長

### (2) 審議

#### 1) 再評価

- ・対応方針（原案）の審議（全3件（道路事業3件））
- ・事務局が説明した3案件は、対応方針（原案）の通り了承する。

### <評価対象事業>

#### ○再評価

事業区分	事業名	事業主体	対応方針 (原案)	審議 結果	委員からの主な意見等
道路	一般国道 246 号 秦野 IC 関連	関東地方整備局	継続	了承	
	一般国道 468 号 首都圏中央連絡 自動車道（川島～大栄）	関東地方整備局 東日本高速道路株式会社	継続	了承	
	一般国道 468 号 首都圏中央連絡 自動車道（大栄～横芝）	関東地方整備局 東日本高速道路株式会社	継続	了承	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当初計画時より周辺状況、地質条件や用水利用状況の把握等、適切な調査や方法を用いて検討をしてほしい。</li> <li>・圏央道と大型物流施設の立地状況の推移について、首都圏域と圏央道沿線を切り分け検討してはどうか。</li> <li>・圏央道は重要な路線であり、暫定2車線整備以降も念頭に検討を進めるべきではないか。</li> </ul>

## 2) 事後評価

- ・対応方針（案）の審議（全2件（公園事業1件、営繕事業1件））
- ・事務局が説明した2案件は、対応方針（案）の通り了承する。

## <評価対象事業>

### ○事後評価

事業区分	事業名	事業主体	審議結果	委員からの主な意見等
公園	国営アルプスあづみの公園	関東地方整備局	了承	事後評価手法（間接利用価値の効果説明）については、今後検討してはどうか。
営繕	平塚税務署	関東地方整備局	了承	

## (3) 報告

以下の審議結果について報告を行った。

事業区分	事業名
河川	利根川・江戸川直轄河川改修事業（江戸川高規格堤防整備事業（高谷Ⅱ期地区））
	武蔵水路改築事業